

平成 27 年度

大阪府阪南市ほか 2 地区における参加・体験・実践型

交通ボランティア養成事業運営支援業務

事業報告書

平成 28 年 3 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

I. 平成 27 年度 大阪府阪南市ほか 2 地区における参加・体験・実践型 交通ボランティア養成事業 実施概要

1. 事業の目的

本事業は、内閣府が地方公共団体の提案を受け、当該地域の実情を踏まえた上で、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施することにより、地域における自主的な交通安全活動を推進することを目的とする。

2. 事業の概要

県、市区町村、所轄警察署、保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体及び交通関係団体等との連携・協力のもと、実施地区ごとに交通ボランティア等を中心とする実行委員会を設置する。実行委員会は、参加者の理解・共感を促し、地域の交通実態に合った参加・体験・実践型のプログラムを決定し、これを実施する。

プログラムの実施後には、実施結果等を踏まえて、今後の当該地域における交通安全活動がより効果的・効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめる。

(1) プログラム実施期間

平成 27 年 9 月から平成 27 年 11 月までに実施。

(2) 実施地域等

① 次の 3 府県下、3 地区において実施した。

大阪府阪南市、香川県高松市、熊本県長洲町

② 実施地区は、府県からの提案に基づき、府県ごとの交通事故発生状況、地域の交通安全教育事情等を考慮して、選定した。

(3) 参加者

子供（園児・小学生等）、親（子供の保護者等）及び高齢者、大学生（香川会場のみ）を対象として実施した。

(4) 実施方法

① 実施地域ごとに実行委員会を設置する。実行委員は、各地域の実情に即したプログラム内容や参加者の募集方法等を検討し、プログラム当日の運営等に携わった。

② プログラム実施後は、参加者及び実行委員を対象としたアンケート調査をそれぞれ実施するとともに、本事業を実施した結果を踏まえ、地域における交通安全教室等の実施方法・内容が今後より効果的かつ効率的なものとなるよう、実行委員会としての意見を取りまとめた。

③ 各地域での実行委員会の設置を始めとした事業実施に際しては、府県、実施市区町村及び地域において日常的に交通安全活動を行っている交通ボランティア団体を始めとした関係団体や機関（保育園・幼稚園や小学校、PTA、高齢者団体、所轄警察署等）との連携を図り、協力を得て行った。

3. 実施地区概要

(1) 実施地区・期日・会場等一覧

No	開催府県	実施市町村	実施期日	実施会場
1	大阪府	阪南市	27.9.27（日）	尾崎自動車教習所
2	香川県	高松市	27.11.1（日）	香川大学 幸町キャンパス
3	熊本県	長洲町	27.9.20（日）	金魚と鯉の郷 多目的広場

(2) 実施地区の参加者数一覧

No	開催府県	実施市町村	参加者総数	子供	一般	大学生
1	大阪府	阪南市	311名	143名	168名	
2	香川県	高松市	251名		150名	101名
3	熊本県	長洲町	約2,000名	不特定多数参加イベントのため詳細不明		
計			約2,562名	143名	318名	101名